

先生が子どものころにしていた ちょっとしたあそび をしようかいします。

それは、 読んでいる本の中に出てきた国名や地名を地図ちょうでさがす というものです。

地図ちょうを見て、そこが どんな場しょなのか、 何がゆう名なのか などをしらべていました。

地図ちょうには、いろいろな じょうほうが つまっているので、ペラペラと めくるだけでも、楽しいですよ。

さい近では、べんりな地図アプリが いろいろ出てきています。

中には、ふじ山のちょう上 や 海の中 にまでつれていってくれるものもありますよ。

上手につかえば、おうちにいながら、せかいをたびてきて、楽しめます。

地図ちょうと合わせて、やってみてね。



さてみなさん、新3年生の休校中のかだいはやってみましたか？

社会科は、

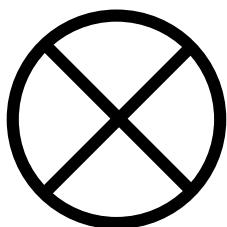
おうちのまわりの地図をつくってみること

地図記ごうをしらべること

の2つでしたね。

地図記ごうは、しせつや土地のつかわれ方などをあらわすものです。

たとえば、この記ごうは何をあらわしているか、しらべた人はいますか？



これは、**けいさつしょ** をあらわす地図記ごうです。

そこに、けいさつしょ があることをあらわしています。

では、この記ごうは何をあらわしているでしょうか。



これは、**田（田んぼ）** をあらわす地図記ごうです。

そこが、田としてつかわれていることをあらわしています。お米などをつくっているところですね。

みなさんは、地図記ごうのよさは、どんなところだと考えますか？

2年生の国語の学しゅうで、みのまわりにあるマークを見つけましたね。

さい後には、オリジナルのマークをつくって、しょうかいしました。

「ろう下は歩こうマーク」や「声の大きさに気をつけようマーク」など、すてきなマークたちが生まれました。

マークをつくるとき、みなさんが大切にしたことは、どのようなことでしたか？

地図記ごうのよさを考えるヒントになるとよいです。

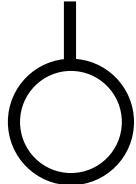
地図記ごうは、このほかにもたくさんありますから、

いろいろな地図記号をしらべて、自分がつくった地図につけたしてみてくださいね。

また、地図記ごうをしらべるときは、ぜひ ゆ来（らい）もいっしょにしらべてみましょう。
なぜ、その記ごうになったのかがわかって、おもしろいですよ。

※おうちでできる地図記ごうの学しゅうプリントをのせておきます。

おまけ



2つの地図記ごうは、ある土地のつかい方をあらわしています。（しらべてみてね。）

先生がすきなイチゴをそだてているのは、どちらでしょうか。